



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場会社名 栗田工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6370 URL <http://www.kurita.co.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 中井 稔之  
 問合せ先責任者(役職名) 財務経理部長(氏名) 門田 道也 TEL (03)6743-5013  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	82,772	△8.3	6,702	△38.3	7,158	△36.9	4,104	△15.6
25年3月期第2四半期	90,236	0.8	10,854	△16.6	11,335	△15.3	4,865	△38.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 7,902百万円(45.3%) 25年3月期第2四半期 5,437百万円(△22.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	34 44	—
25年3月期第2四半期	38 41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	265,966	214,512	80.2
25年3月期	263,580	209,118	78.9

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 213,186百万円 25年3月期 207,871百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	21 00	—	21 00	42 00
26年3月期	—	22 00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	22 00	44 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	176,000	△2.3	15,000	△28.5	15,800	△28.3	9,000	△21.6	75 53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料6ページの「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	119,164,594株	25年3月期	132,800,256株
26年3月期2Q	235株	25年3月期	13,635,467株
26年3月期2Q	119,164,557株	25年3月期2Q	126,659,002株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。なお、連結業績予想に関する事項は添付資料5ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	6
3. 四半期連結財務諸表 .....	7
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(四半期連結損益計算書関係) .....	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	12
(セグメント情報) .....	12
4. 補足情報 .....	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

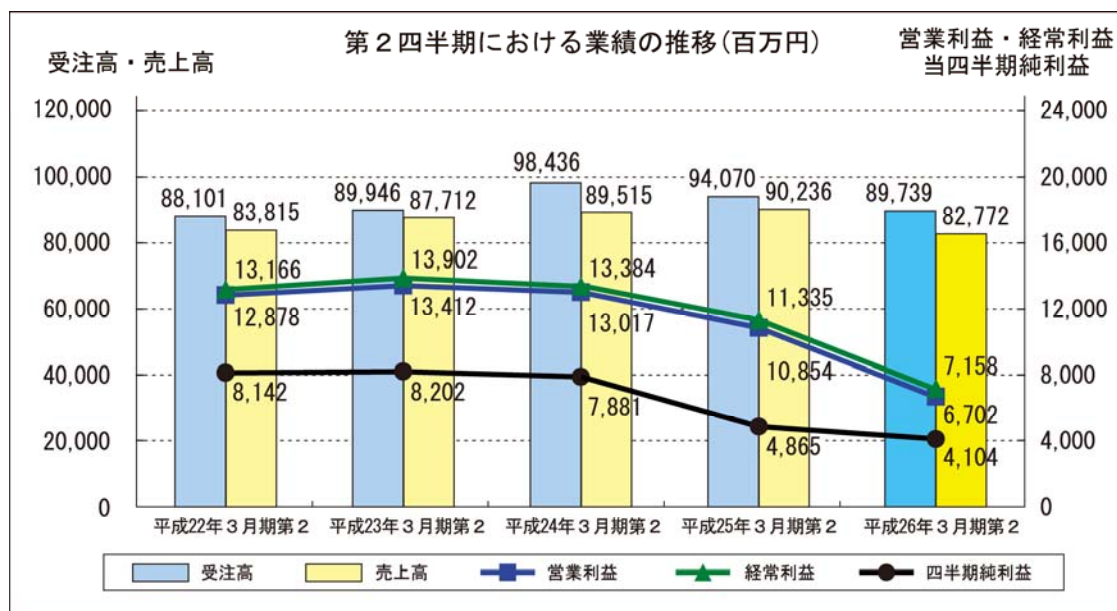
1) 当第2四半期の概況(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

当期における世界経済は、堅調な米国経済に支えられ、緩やかな回復を示したものの、欧州経済の停滞、中国をはじめとする新興国経済の減速など先行きの不透明な状況が継続しました。国内では、円高是正や経済政策の実施により企業収益は上向きつつあるものの、設備投資や生産動向は、大幅な改善には至りませんでした。

このような環境の中、第2四半期の業績は期初の予想を下回る大変厳しいものとなりました。

受注高・売上高については、国内では主要顧客である製造業の操業度の回復が遅れ、設備投資も低調であったことから、主力商品・サービスが減少しました。海外では、電子産業における水処理装置の設備投資の中止や遅延が発生しました。この結果、前年同期比で水処理薬品事業は微増にとどまり、水処理装置事業は減少しました。利益については、減収の影響、海外水処理装置事業における不採算案件の発生、海外での人員増強に伴う販売費及び一般管理費の増加により、前年同期に比べ大きく減少しました。

以上の結果、当社グループ全体の受注高は89,739百万円(前年同期比4.6%減)、売上高は82,772百万円(前年同期比8.3%減)となりました。利益につきましては、営業利益6,702百万円(前年同期比38.3%減)、経常利益7,158百万円(前年同期比36.9%減)、四半期純利益は4,104百万円(前年同期比15.6%減)となりました。

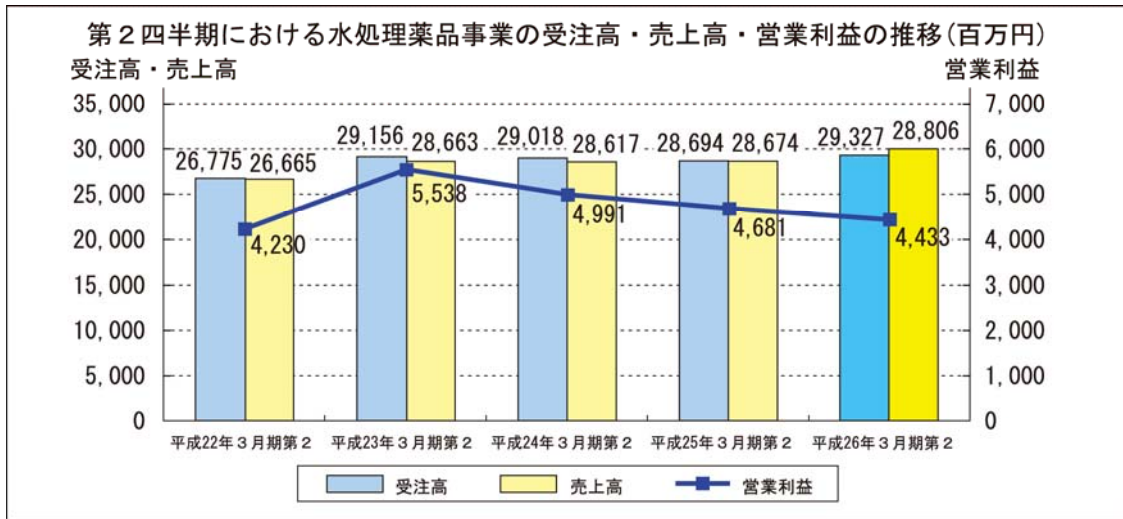


2) セグメント別の概況

①水処理薬品事業

受注高・売上高については、国内では、顧客工場の操業度低迷を受け、主力のボイラ薬品、排水処理薬品、紙・パルプ向けプロセス薬品が減少しました。海外では、円安効果もあり、中国、東南アジアを中心に、冷却水薬品、排水処理薬品、逆浸透膜処理薬品が増加しました。水処理薬品事業全体としては、受注高・売上高ともに、微増となりました。一方海外の人員増により販売費及び一般管理費が増加しました。

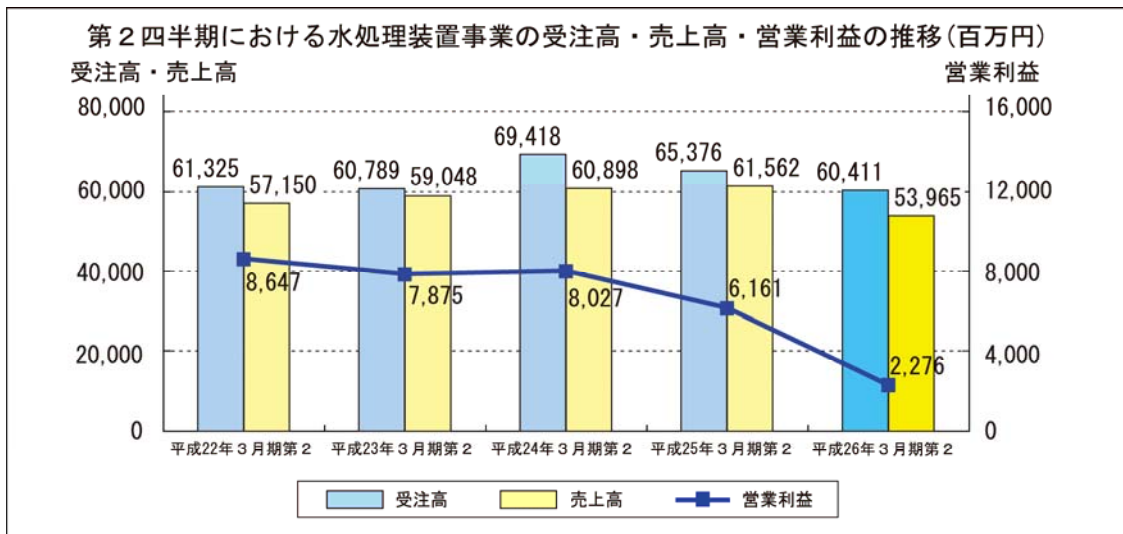
この結果、当社グループの水処理薬品事業全体の受注高は29,327百万円(前年同期比2.2%増)、売上高は28,806百万円(前年同期比0.5%増)、営業利益は4,433百万円(前年同期比5.3%減)となりました。



②水処理装置事業

受注高・売上高については、国内では、東日本大震災の復旧需要の一巡により、電力向けの水処理装置が減少しました。電子産業分野でも設備投資需要、顧客工場の操業度の回復は鈍く、水処理装置、メンテナンス・サービスともに減少しました。超純水供給事業は前期の契約条件の変更の影響により微減となりました。海外では、東アジアにおける電子産業向け大型案件で受注の取消、受注済案件の着工延期があり、受注高・売上高ともに減少しました。また、一部の案件におけるコスト増により原価率が悪化しました。

この結果、当社グループの水処理装置事業全体の受注高は60,411百万円（前年同期比7.6%減）、売上高は53,965百万円（前年同期比12.3%減）、営業利益は2,276百万円（前年同期比63.1%減）となりました。



## (2) 財政状態に関する説明

## 1) 資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期末における流動資産は、151,689百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,815百万円増加しました。これは主に有価証券が10,000百万円、仕掛品が1,816百万円増加した一方で、売掛金が7,988百万円減少したことによるものであります。売掛金の減少は、回収が順調であったことと、前連結会計年度後半と比べ当第2四半期連結累計期間の売上水準が低下したことによるものであります。有価証券の増加は、主に有価証券扱いとなる譲渡性預金での運用増加によるもので、仕掛品の増加は、水処理装置事業の工事進捗によるものであります。

固定資産は、114,277百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,428百万円減少しました。これは主に有形固定資産が4,924百万円減少したものの、投資その他の資産が2,565百万円増加したことによるものであります。有形固定資産の減少は、超純水供給事業用設備等の減価償却費の計上額が設備投資額を上回ったことによるもので、投資その他の資産の増加は、保有する株式の時価上昇により投資有価証券の含み益が増加したことによるものであります。

流動負債は、32,483百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,932百万円減少しました。これは主に買掛金が2,062百万円、流動負債のその他が1,817百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、18,970百万円となり、前連結会計年度末に比べ76百万円の微減となりました。

純資産合計は214,512百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,394百万円増加しました。これは主に株主資本が1,601百万円、その他の包括利益累計額が3,714百万円それぞれ増加したことによるものであります。株主資本の増加は、前連結会計年度の期末配当金2,502百万円を上回る当第2四半期純利益4,104百万円の計上によるものであります。その他の包括利益累計額の増加は、投資有価証券の含み益増加に伴いその他有価証券評価差額金が2,601百万円、円安外国通貨高に伴い為替換算調整勘定が1,113百万円それぞれ増加したことによるものであります。なお、純資産合計には影響ありませんが、自己株式の消却により、自己株式が21,859百万円減少（純資産の増加）し、利益剰余金が同額減少しております。

## 2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物の残高は、27,784百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,528百万円減少しました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## ① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、14,432百万円（前年同期比2,181百万円減）となりました。

これは主に税金等調整前四半期純利益6,658百万円、減価償却費7,364百万円、売上債権の減少7,699百万円などで資金が増加したことに對し、法人税等の支払額2,735百万円、たな卸資産の増加額2,395百万円、仕入債務の減少額2,474百万円などで資金が減少したことによるものであります。

## ② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、17,575百万円（前年同期比3,010百万円減）となりました。

これは主に、定期預金の預入・払戻による差引支出4,258百万円、有価証券の取得・償還等による差引支出が10,000百万円、超純水供給事業用設備等の有形固定資産の取得による支出3,152百万円などの資金支出があったことによるものであります。

## ③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、2,820百万円（前年同期比515百万円減）となりました。これは主に配当金の支払額2,513百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、顧客操業度や設備投資の回復は緩やかであり、当社グループの業績への波及も遅れると予想されることから、期初の予想の達成は難しいと判断し、平成25年10月11日に平成25年4月30日発表の業績予想から修正いたしました。詳細につきましては、平成25年10月11日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

四半期業績の推移は6ページに記載のとおりであります。

(連結業績予想)

平成26年3月期 連結業績予想の修正 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	191,000	23,500	24,000	14,000	117.48
今回修正予想 (B)	176,000	15,000	15,800	9,000	75.53
増減額 (B - A)	△15,000	△8,500	△8,200	△5,000	—
増減率 (%)	△7.9	△36.2	△34.2	△35.7	—
(ご参考) 前期連結実績 (平成25年3月期)	180,143	20,989	22,046	11,476	92.43

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありません。

なお、第1四半期連結会計期間から、新たに設立した1社及び重要性が増加した1社を持分法の適用範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

○参考情報

四半期業績の推移

(単位：百万円)

		平成24年3月期				平成25年3月期				平成26年3月期		
		第1	第2	第3	通期	第1	第2	第3	通期	第1	第2	通期予想
受注高	水処理薬品	14,658	29,018	42,330	56,748	14,462	28,694	41,857	56,040	14,564	29,327	58,500
	対通期比(%)	25.8	51.1	74.6	100.0	25.8	51.2	74.7	100.0	24.9	50.1	100.0
	水処理装置	32,295	69,418	95,864	140,507	30,053	65,376	88,986	130,700	27,546	60,411	122,500
売上高	対通期比(%)	23.0	49.4	68.2	100.0	23.0	50.0	68.1	100.0	22.5	49.3	100.0
	合計	46,953	98,436	138,194	197,256	44,516	94,070	130,844	186,741	42,111	89,739	181,000
	対通期比(%)	23.8	49.9	70.1	100.0	23.8	50.4	70.1	100.0	23.3	49.6	100.0
営業利益	水処理薬品	13,445	28,617	42,393	56,443	13,465	28,674	42,428	56,091	13,681	28,806	58,000
	対通期比(%)	23.8	50.7	75.1	100.0	24.0	51.1	75.6	100.0	23.6	49.7	100.0
	水処理装置	24,802	60,898	91,011	137,348	26,807	61,562	87,233	124,052	22,876	53,965	118,000
経常利益	対通期比(%)	18.1	44.3	66.3	100.0	21.6	49.6	70.3	100.0	19.4	45.7	100.0
	合計	38,248	89,515	133,404	193,792	40,273	90,236	129,662	180,143	36,558	82,772	176,000
	対通期比(%)	19.7	46.2	68.8	100.0	22.4	50.1	72.0	100.0	20.8	47.0	100.0
当期純利益	営業利益	4,760	13,017	19,586	29,382	4,345	10,854	14,617	20,989	2,568	6,702	15,000
	対通期比(%)	16.2	44.3	66.7	100.0	20.7	51.7	69.6	100.0	17.1	44.7	100.0
	経常利益	5,054	13,384	20,255	30,369	4,592	11,335	15,382	22,046	2,870	7,158	15,800
当期純利益	対通期比(%)	16.6	44.1	66.7	100.0	20.8	51.4	69.8	100.0	18.2	45.3	100.0
	当期純利益	2,993	7,881	10,754	16,548	3,510	4,865	7,213	11,476	1,803	4,104	9,000
	対通期比(%)	18.1	47.6	65.0	100.0	30.6	42.4	62.9	100.0	20.0	45.6	100.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	43,039	41,805
受取手形	6,108	7,214
売掛金	55,279	47,291
有価証券	34,000	44,000
製品	1,445	1,642
仕掛品	2,238	4,054
原材料及び貯蔵品	1,191	1,747
その他	3,676	4,019
貸倒引当金	△104	△85
流動資産合計	146,874	151,689
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	23,693	22,025
機械及び装置(純額)	36,173	36,505
その他(純額)	26,954	23,365
有形固定資産合計	86,820	81,896
無形固定資産		
投資その他の資産	1,619	1,550
その他	28,506	31,207
貸倒引当金	△241	△377
投資その他の資産合計	28,265	30,830
固定資産合計	116,705	114,277
資産合計	263,580	265,966
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	1,451	1,590
買掛金	16,522	14,460
未払法人税等	2,509	2,315
賞与引当金	2,362	2,793
その他の引当金	1,187	1,757
その他	11,382	9,565
流動負債合計	35,415	32,483
固定負債		
退職給付引当金	10,835	11,078
その他の引当金	165	94
その他	8,045	7,798
固定負債合計	19,046	18,970
負債合計	54,462	51,454

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,450	13,450
資本剰余金	11,426	11,426
利益剰余金	202,807	182,550
自己株式	△21,859	△0
株主資本合計	205,826	207,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,079	6,680
土地再評価差額金	△564	△564
為替換算調整勘定	△1,469	△356
その他の包括利益累計額合計	2,045	5,759
少数株主持分	1,246	1,326
純資産合計	209,118	214,512
負債純資産合計	263,580	265,966

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	90,236	82,772
売上原価	60,294	56,025
売上総利益	29,942	26,747
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	6,716	7,101
賞与引当金繰入額	1,527	1,544
研究開発費	2,183	2,204
その他	8,660	9,193
販売費及び一般管理費合計	19,088	20,044
営業利益	10,854	6,702
営業外収益		
受取利息	75	84
受取配当金	187	169
持分法による投資利益	173	107
その他	148	164
営業外収益合計	584	526
営業外費用		
支払利息	48	31
その他	54	39
営業外費用合計	103	70
経常利益	11,335	7,158
特別利益		
固定資産売却益	1,046	—
閉鎖型適格退職年金制度終了益	137	—
特別利益合計	1,184	—
特別損失		
減損損失	1,001	—
建物解体費用引当金繰入額	434	—
投資有価証券評価損	2,343	—
寄付金	—	※ 500
特別損失合計	3,778	500
税金等調整前四半期純利益	8,741	6,658
法人税等	3,834	2,536
少数株主損益調整前四半期純利益	4,906	4,121
少数株主利益	41	16
四半期純利益	4,865	4,104

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,906	4,121
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	514	2,593
為替換算調整勘定	6	1,132
持分法適用会社に対する持分相当額	9	54
その他の包括利益合計	531	3,781
四半期包括利益	5,437	7,902
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,388	7,818
少数株主に係る四半期包括利益	49	84

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,741	6,658
減価償却費	7,647	7,364
引当金の増減額(△は減少)	603	1,215
有形固定資産除売却損益(△は益)	△1,034	7
減損損失	1,001	—
投資有価証券評価損益(△は益)	2,343	—
売上債権の増減額(△は増加)	7,577	7,699
たな卸資産の増減額(△は増加)	△662	△2,395
仕入債務の増減額(△は減少)	△3,108	△2,474
法人税等の支払額	△7,022	△2,735
その他	526	△906
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,613	14,432
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12,224	△10,606
定期預金の払戻による収入	18,192	6,348
有価証券の取得による支出	△59,500	△52,000
有価証券の売却及び償還による収入	32,000	42,000
有形固定資産の取得による支出	△1,973	△3,152
有形固定資産の売却による収入	3,342	5
投資有価証券の取得による支出	△6	△6
その他の支出	△508	△333
その他の収入	93	169
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,585	△17,575
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△597	△2
長期借入れによる収入	57	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△256	△301
自己株式の取得による支出	△1	△0
配当金の支払額	△2,525	△2,500
少数株主への配当金の支払額	△12	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,335	△2,820
現金及び現金同等物に係る換算差額	44	435
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△7,263	△5,528
現金及び現金同等物の期首残高	19,825	33,313
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,562	27,784

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 寄付金

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

当社は、公益財団法人クリタ水・環境科学振興財団の基本財産として500百万円を追加拠出し、これを特別損失の寄付金に計上しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

当社は、平成25年7月30日開催の取締役会に基づき、平成25年8月6日に自己株式を13,635,662株を消却いたしました。この結果、株主資本合計には影響ありませんが、自己株式が21,859百万円減少(株主資本の増加)し、利益剰余金が同額減少しております。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	水処理薬品 事業	水処理装置 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,674	61,562	90,236	—	90,236
セグメント間の内部売上高 又は振替高	144	97	242	△242	—
計	28,818	61,660	90,478	△242	90,236
セグメント利益	4,681	6,161	10,842	11	10,854

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	水処理薬品 事業	水処理装置 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	28,806	53,965	82,772	—	82,772
セグメント間の内部売上高 又は振替高	122	114	237	△237	—
計	28,929	54,080	83,009	△237	82,772
セグメント利益	4,433	2,276	6,710	△7	6,702

(注) 1. 調整額のうち、売上高はセグメント間取引消去額であり、セグメント利益は、セグメント間取引消去に伴うものであります。

2. セグメント利益欄は、営業利益の数値であります。

4. 補足情報

(1) 受注高

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比
水処理薬品事業 (百万円)	28,694	30.5%	29,327	32.7%
水処理装置事業 (百万円)	65,376	69.5	60,411	67.3
合計 (百万円)	94,070	100.0	89,739	100.0

(2) 売上高

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比
水処理薬品事業 (百万円)	28,674	31.8%	28,806	34.8%
水処理装置事業 (百万円)	61,562	68.2	53,965	65.2
合計 (百万円)	90,236	100.0	82,772	100.0

(3) 設備投資額 (有形固定資産)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比
水処理薬品事業 (百万円)	804	28.2%	816	41.2%
水処理装置事業 (百万円)	2,050	71.8	1,166	58.8
合計 (百万円)	2,855	100.0	1,982	100.0

(4) 減価償却費 (有形固定資産)

セグメントの名称	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比
水処理薬品事業 (百万円)	529	7.2%	549	7.8%
水処理装置事業 (百万円)	6,832	92.8	6,534	92.2
合計 (百万円)	7,361	100.0	7,083	100.0